

日時：2011年12月29日（木）13：00～30日（金）12：00

場所：国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区）

参加者：22名（参加団体・南から記載）

大分県ユネスコ協会連盟、萩ユネスコ協会（山口県青年ユネスコ連絡協議会）、松山ユネスコ協会、奈良ユネスコ協会、三重大学ユネスコクラブ、名古屋ユネスコ協会、岐阜県ユネスコ協会、石川県ユネスコ協会、厚木ユネスコ協会、東京ユネスコみどりの会、渋谷ユネスコ協会、杉並ユネスコ協会、市川市ユネスコ協会、柏ユネスコ協会、水戸ユネスコ協会

オブザーバー：4名

趣旨

地域の活動の活性化を図るため、

- ・ 普段の活動における悩みや課題について解決案を考える。
- ・ 魅力あるユネスコ活動について地域を超えて話し合う。
- ・ 地域のリーダーの交流、情報交換を行う。

1日目

- ・ 各ブロックで配布、回収したアンケート結果より、以下3点について話し合った。
 1. ユネスコの使命とは
ユネスコ憲章前文についての解釈を時代に合ったものにしたほうがいいのか？
 2. 青年の役割とは
地域や世代を超えて自発的につながっていく
青年それぞれがエネルギーと柔軟性を持ち時代に合ったユネスコ活動を提案し続けていく
 3. ユネスコの魅力とは
世代を超えて考えを分かち合う
ユネスコのブランド力で安心できる
みんなで熱い議論をすることができる
- ・ 全国的青年連絡組織のウェブサイトについて、現状の構成について説明を受けた後、今後の活用について意見を出し合った。
- ・ その場でウェブサイトを拡充した。（トップページの変更など）
- ・ ブロックごとに次年度の指針を立てた。

2日目

- ・ 日ユ協連主催の青年事業について知る。
 - ・ 特にセミナー、キャンプ、スタディツアーについて分析し、日ユ協連事務局員にも提案
 - ・ 2月に行う、青年全国大会のプログラム案を出し合った。
-